

第64回(令和3年12月22日) 新型コロナウイルス感染症対策 アドバイザリーボード	資料3-4
西田先生提出資料	

# 都内主要繁華街における 滞留人口モニタリング

東京都医学総合研究所  
社会健康医学研究センター

# 東京都内・主要繁華街 滞留人口モニタリング (12月19日までのデータ分析：要点)

## 【直近の人流の状況】

- 夜間滞留人口：18-24時の夜間滞留人口は、前週に引き続き新型コロナ流行後の最高水準（昨年10月末頃の水準）近くを推移。時間帯によっては昼間滞留人口を上回る高い水準となっている。ハイリスクな深夜帯（22-24時）の滞留人口も高止まりの状態（前週比：0.8%増）。
- 昼間滞留人口：直近2週間は、ほぼ横ばいで推移。夕方の滞留人口は微増している。
- 夜間滞留人口・世代別占有率：依然として中高年層の占める割合が最も高い。実数は若年層・中年層ともに増加。
- ワクチン未完了者の夜間滞留人口：夜間滞留人口の高止まりとワクチン接種率上昇鈍化によりほぼ横ばいで推移。

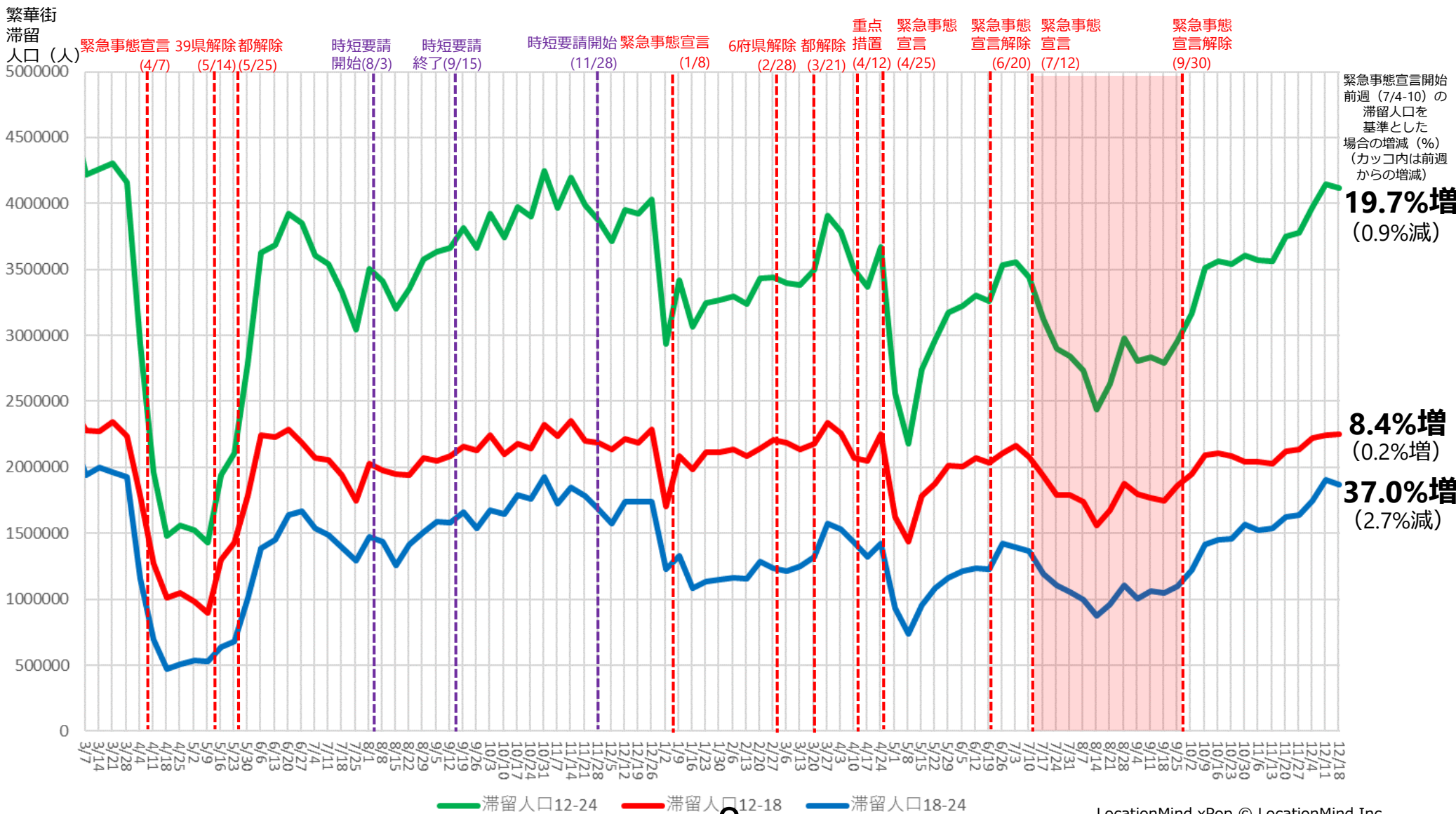
## 【ステイホーム指標】

- 居住地から5キロ圏内、3キロ圏内のステイホーム率は、51.4%（前週比：0.5%減）、42.5%（前週比：0.6%減）。

## 【大型ショッピングモール・フードコートの滞留人口】

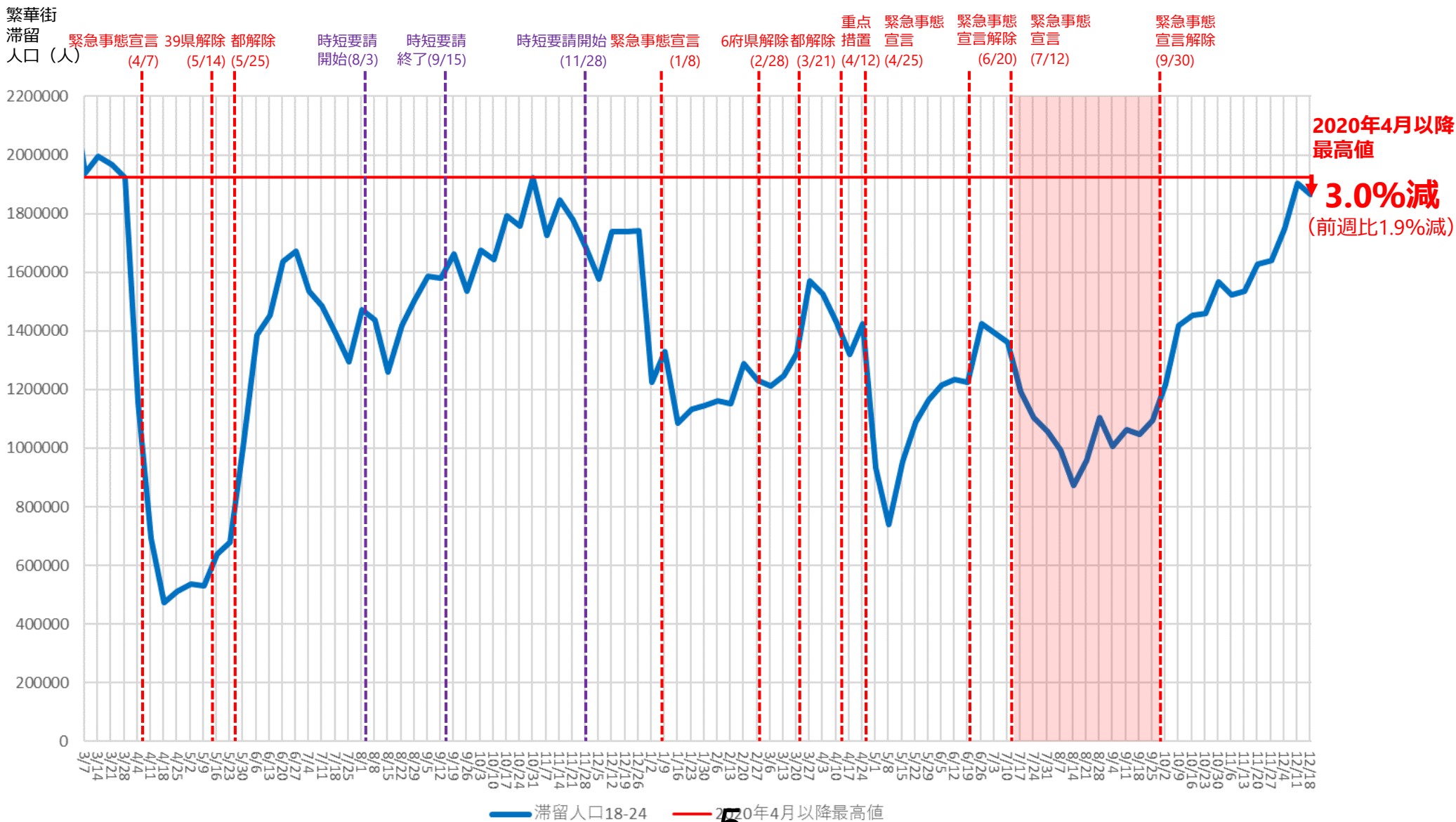
- 23区東部・西多摩エリアで微増。都心部・23区西部・南多摩エリアはわずかに減少。12月に入ってから繁華街夜間滞留人口のような急増傾向はみられない。

# 時間帯別主要繁華街滞留人口の推移 (2020年3月1日～2021年12月18日)



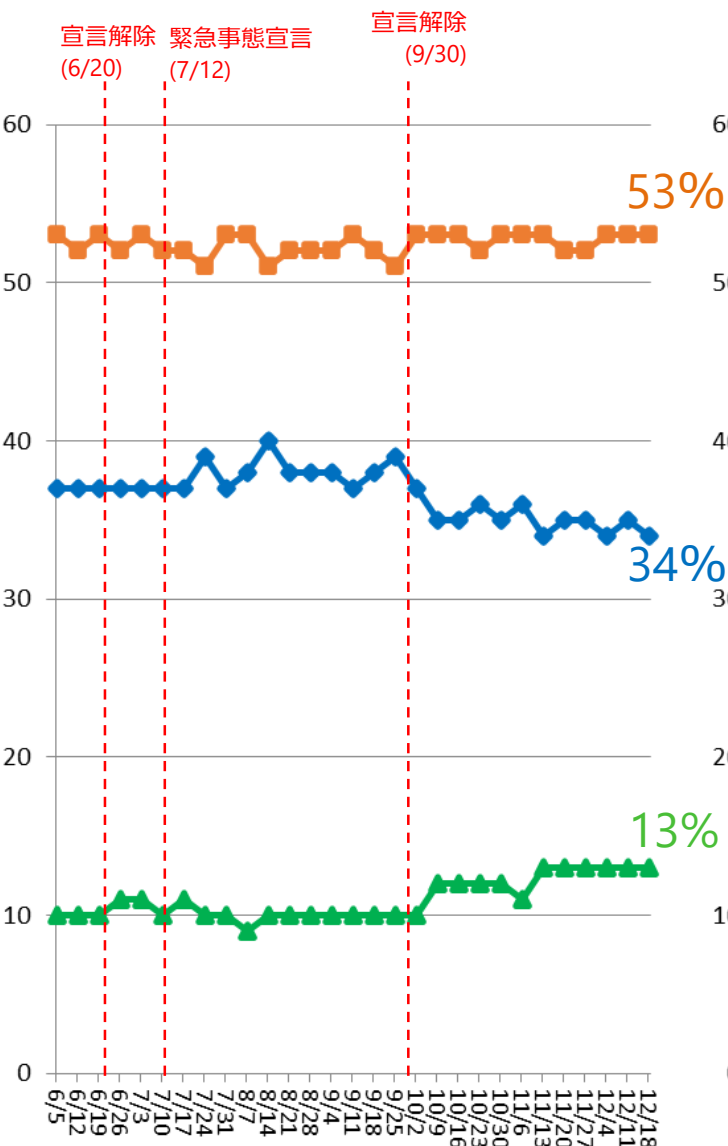


# 前回宣言期間中の夜間滞留人口（18-24時）平均水準との比較 （2020年3月1日～2021年12月18日）

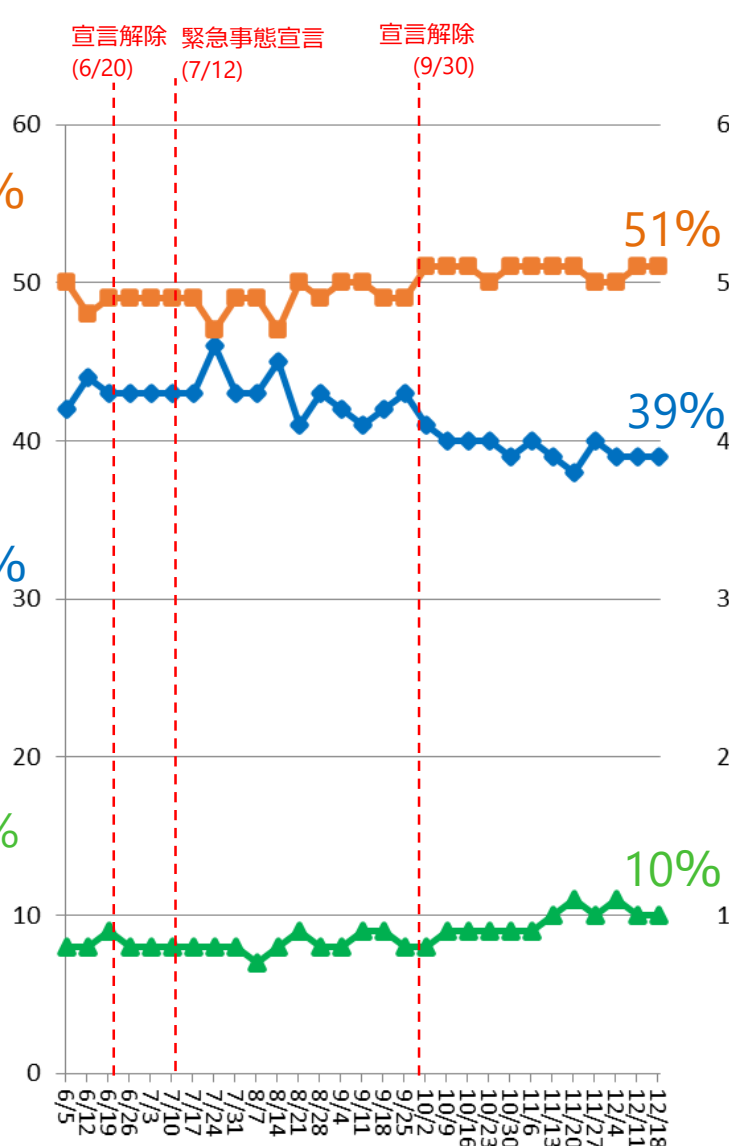


# 都内主要繁華街における夜間滞留人口の年代別占有率（2021年6月1日～12月18日）

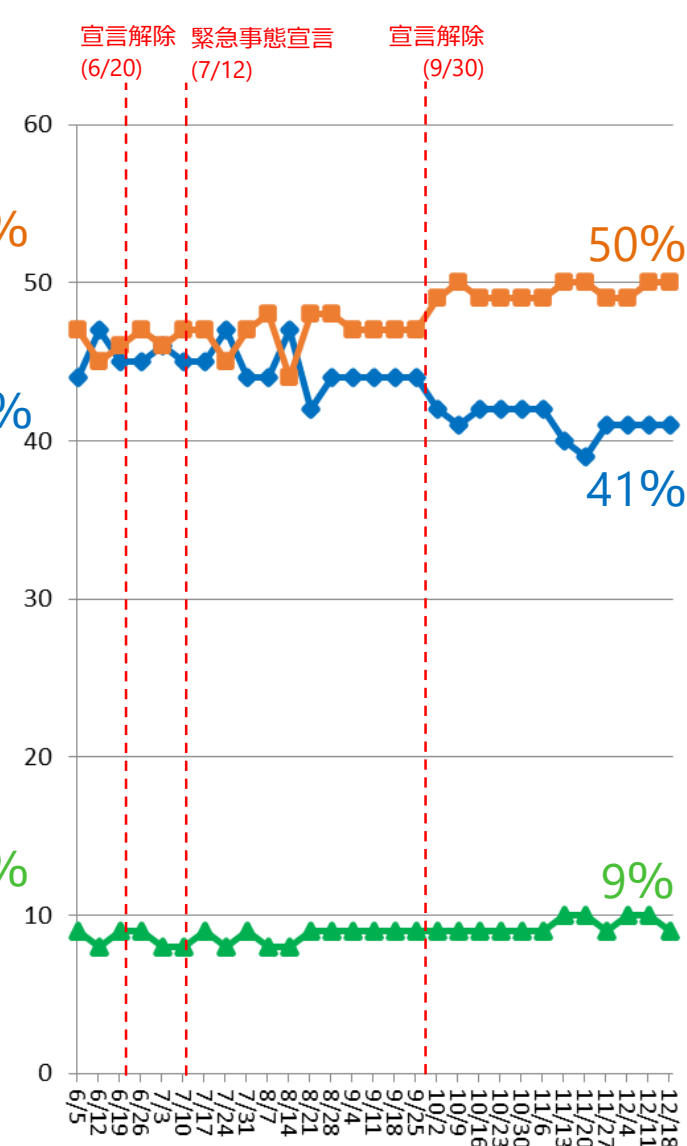
## 18時～20時



## 20～22時



## 22～24時

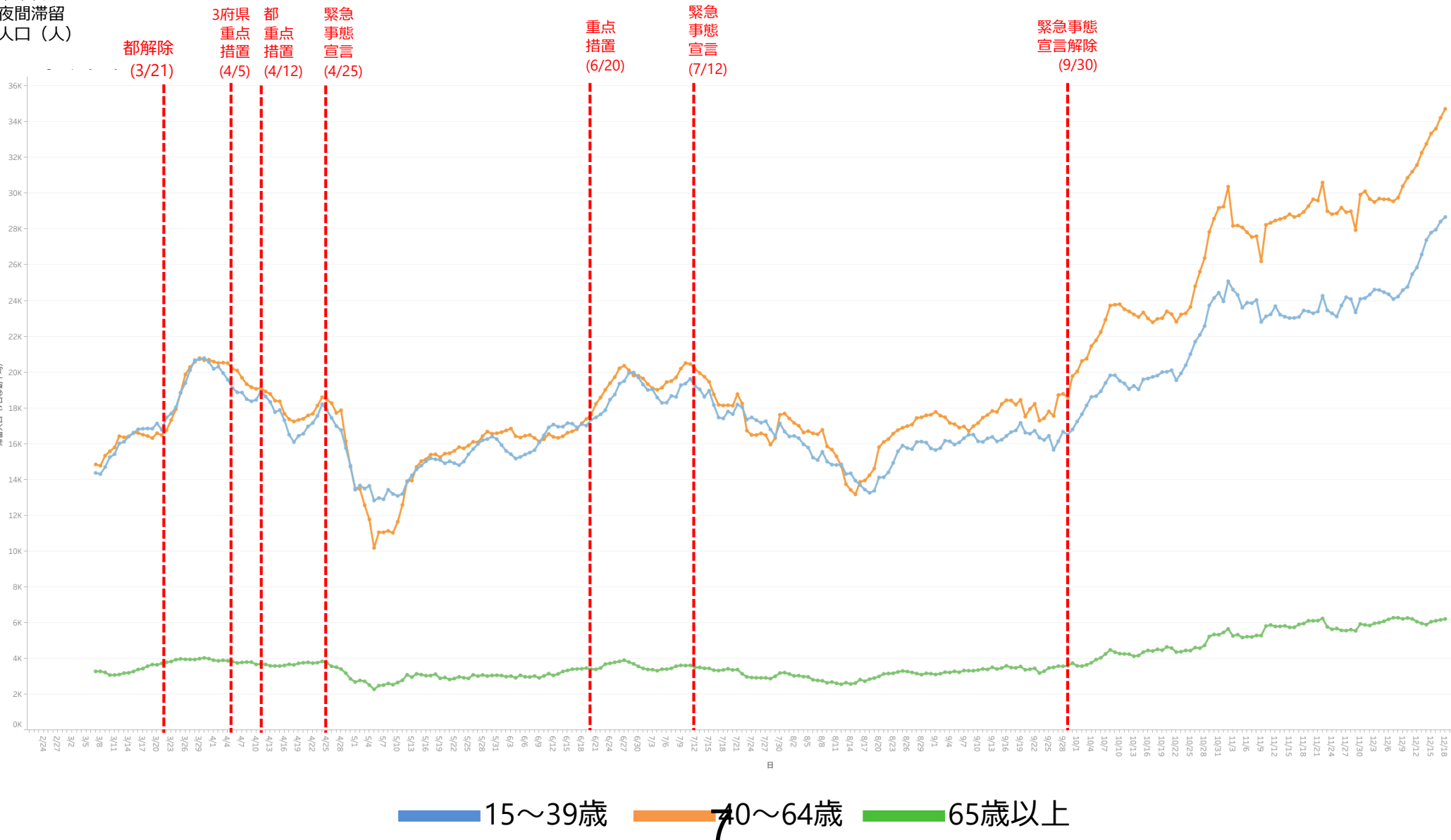


6

# 年齢別夜間滞留人口推移 (22-24時・7日間移動平均：2021年3月7日～12月18日)

対象繁華街：上野・銀座・六本木・渋谷  
新宿二丁目・歌舞伎町・池袋

繁華街  
夜間滞留  
人口 (人)



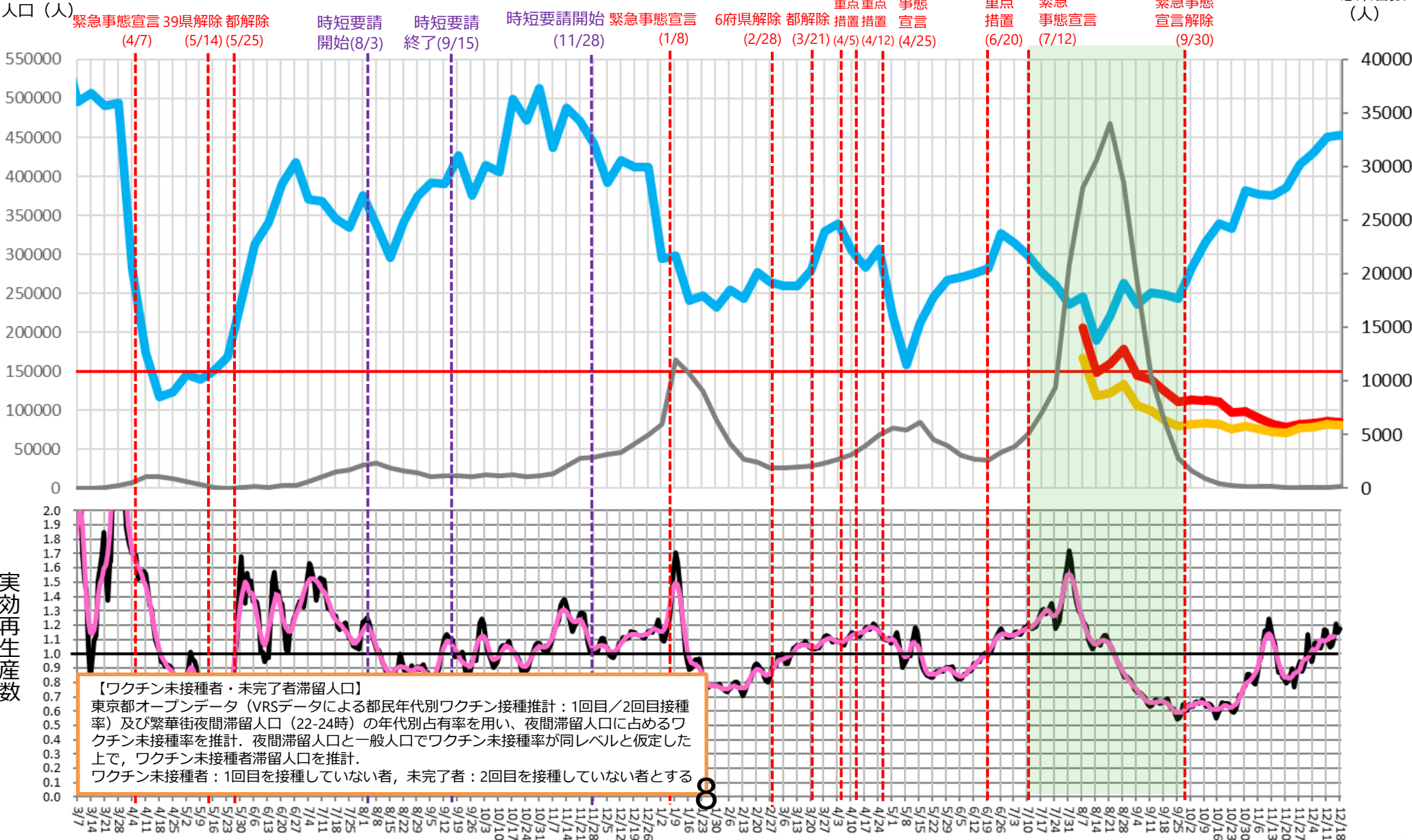
# 主要繁華街夜間滞留人口の推移と実効再生産数:東京 (2020年3月1日~2021年12月18日)

緊急事態  
7/12-9/30

対象繁華街: 上野・銀座・六本木・渋谷  
新宿二丁目・歌舞伎町・池袋

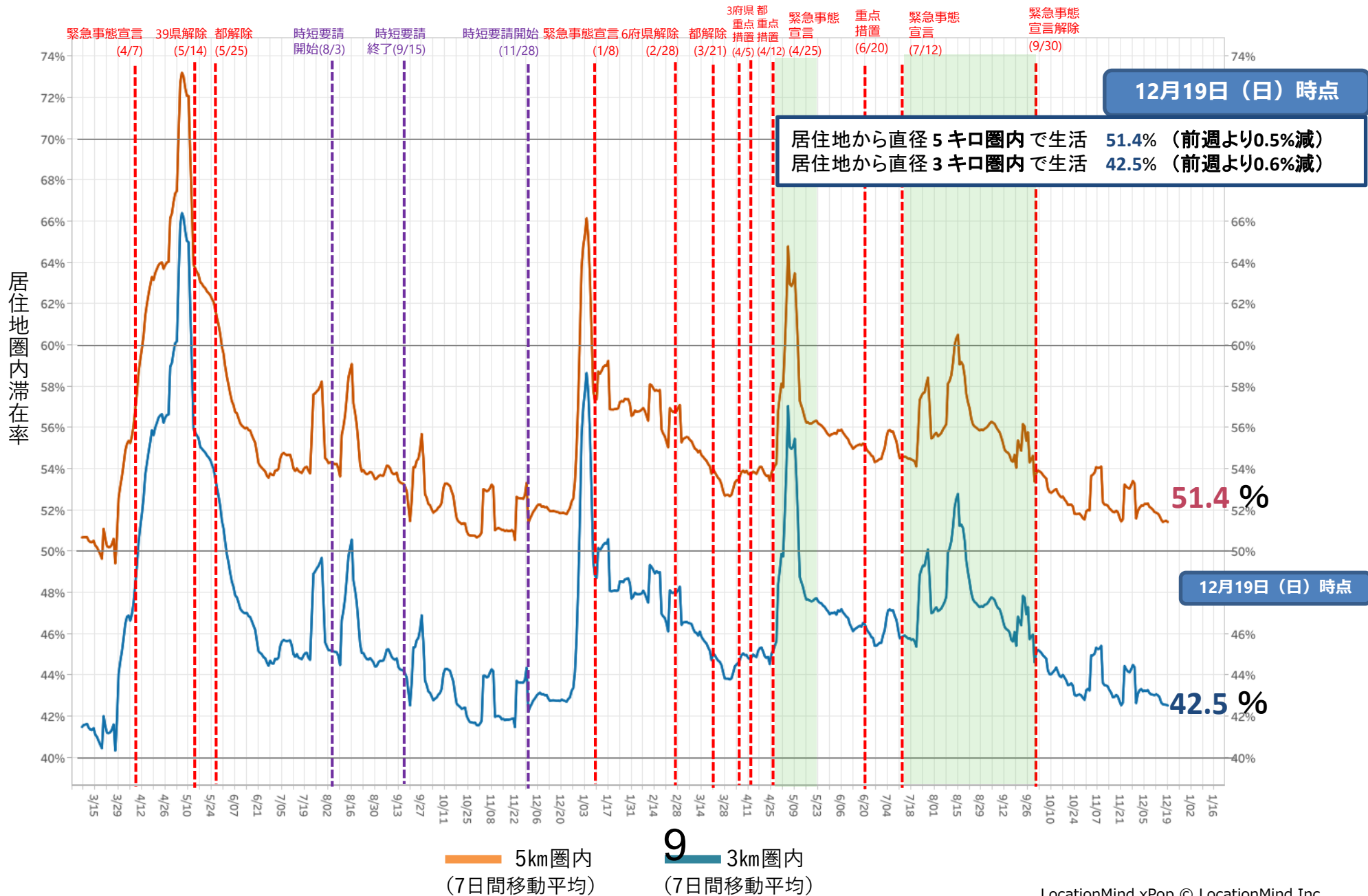
滞留人口22-24時 (青線) 滞留人口20-22時 (紫線) 新規感染者数(報告日) (黒線) 滞留人口22-24時 ワクチン1回のみ接種 (赤線) 滞留人口22-24時 ワクチン未接種 (黄線)

週あたり  
感染者数  
(人)



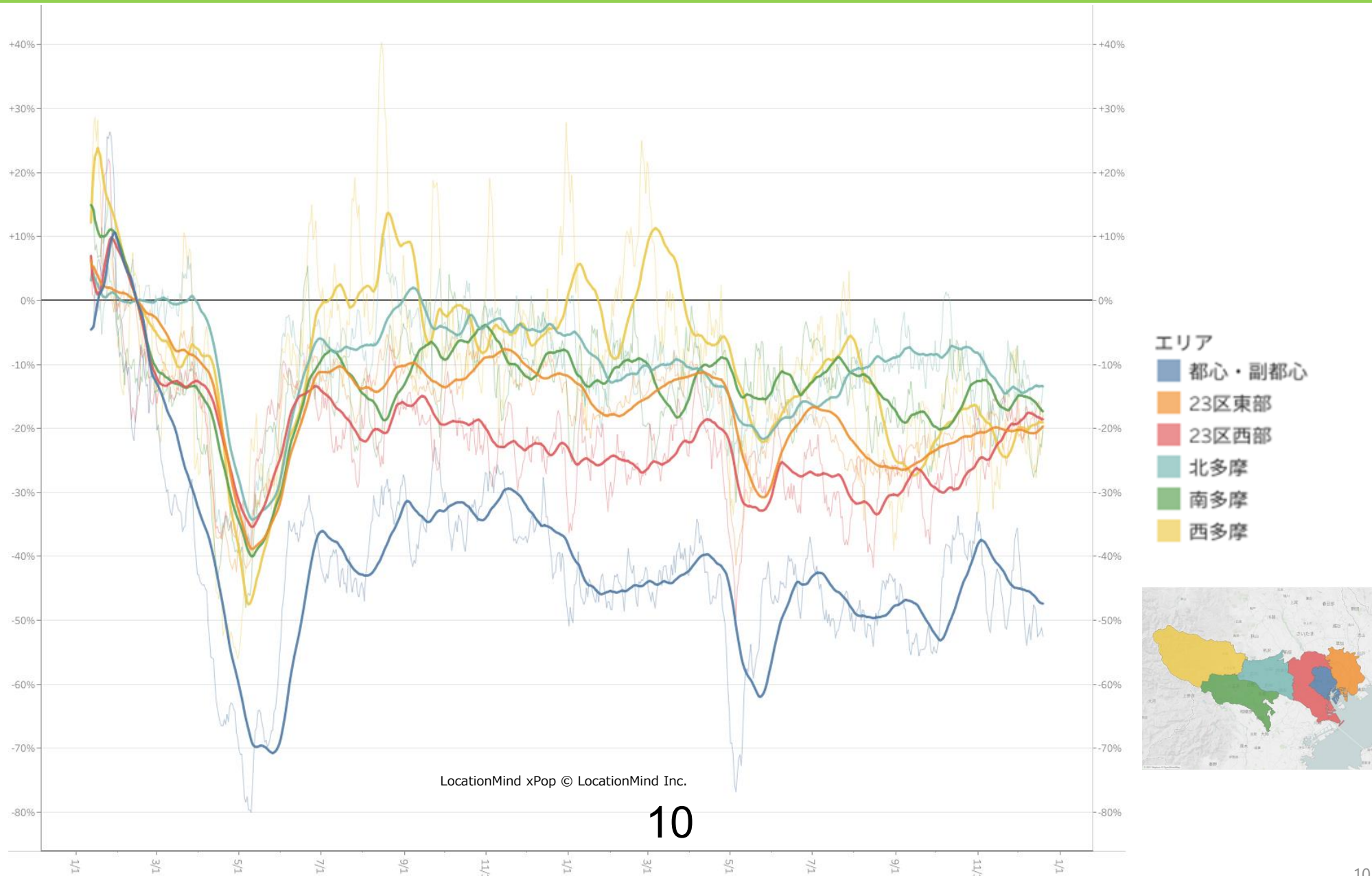


# ステイホーム指標（2020年3月1日～2021年12月19日）：東京都内全域



# 都内大型ショッピングセンター内のフードコート滞留人口推移

地域別：2020.1.12-2021.12.19：10-19時（モニタリング対象28施設）



LocationMind xPop © LocationMind Inc.

# ハイリスクな時間帯の繁華街滞留人口を正確にとらえる

- GPSの移動パターンから**主要繁華街に遊興目的で**

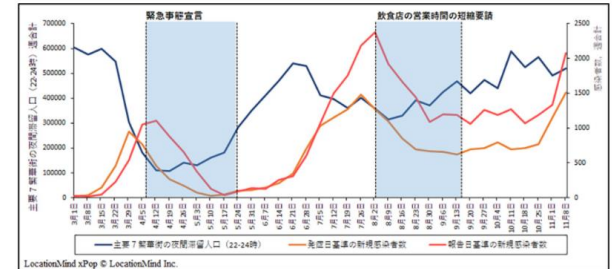
**移動・滞留したデータを抽出 ※**

- ハイリスクな時間帯の滞留人口量を  
1時間単位で推定(500mメッシュ単位)

- LocationMind ⇒ 都医学研

- 夜間滞留人口データとその後の

**新規感染者数、実効再生産数との関連が報告されている ※※**



※GPS移動パターンから職場と自宅の場所を推定した後、職場・自宅以外の15分以上の滞留をレジャー目的としてカウント

LocationMind xPopのデータは、NTTドコモが提供するアプリケーションサービス「ドコモ地図ナビ」のオートGPS機能利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報を、NTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったデータを使用。位置情報は最短5分ごとに測位されるGPSデータ(緯度経度情報)であり、個人を特定する情報は含まれない。

※※ Nakanishi M, Shibasaki R, Yamasaki S, Miyazawa S, Usami S, Nishiura H, Nishida A. On-site Dining in Tokyo During the COVID-19 Pandemic: Time Series Analysis Using Mobile Phone Location Data. *JMIR mHealth and uHealth*, 2021